

鎌倉市ふるさと寄附金運用代行業務委託 審査基準書

大分類	審査項目	内容	配点
実施体制	業務実績	・本業務と同様又は類似の事業の実績を十分有しているか。	5
	業務理解・実施方針	・ふるさと納税制度の趣旨及び制度内容を理解し、本市のふるさと納税事業の現状、市場動向の分析を踏まえた全体実施方針となっているか。 ・全体的な実施方針について、提案書において具体性があり、実現可能なものであるか。 （過度な提案で実現不可能なものとなっていないか。） ・提案内容は、業務説明資料の内容を踏まえたものとなっており、かつ、具体的かつ実現可能なものとなっているか。	10
	業務体制・情意・関係者との連携	・業務の進行に十分な人員体制が確保されており、かつ管理責任者は本業務と類似の事業を主担当として実施した経験があるか。 ・不測の事態にも迅速に業務遂行できる、適切かつ十分な組織体制か。 ・本市やポータルサイト運営事業者と密に連携し、本市の寄附獲得に向けた円滑な取組の展開が期待できるか。 ・配置予定者について、ふるさと納税業務における能力、経験が十分であるか。 ・本件に対する熱意を感じられるか。 ・東京都内又は神奈川県内に、当該委託業務を担当する営業所がある、又は設置しているか。	10
	情報セキュリティの確保	寄附者の個人情報、返礼品取扱事業者の情報などの委託業務に含まれる情報の取り扱いについて、情報セキュリティの重要性を認識し、情報の漏えい、紛失、盗難、改ざんその他の事故等から保護するため、適切な管理が徹底されているか。	5
	市場動向分析・寄附拡大に向けた提案	・本市のふるさと納税事業の現状及び市場動向を踏まえた上で、獲得可能な寄附額の目標、その目標額に達するための根拠について具体的に提案がされているか。 ・市場動向の分析や本市の寄附実績に基づき、寄附拡大が期待できる戦略的な提案となっているか。 また、その対応が可能か。併せて、総務省が示す経費率40%に係る提案がなされているか。	15
業務内容	寄附者情報の一元管理	・本市が契約する複数のポータルサイトと連携が可能であり、寄附者情報等を一元的に管理可能なシステムとなっているか。 ・各種条件での検索、集計等が可能な機能を有し、統計資料作成等を行うためのデータ出力が可能な機能を有しているか。 ・システムダウン時などの緊急事態が生じた場合の対応策は適切か。 ・寄附受付から証明書発送、ワンストップ特例申請受付等の事務フロー及びスケジュールは適切か。	5
	寄附者対応	・寄附者からの問い合わせや苦情等対応に対し、責任をもって寄附者の意向を最大限対応できる体制となっているか。 ・適切に対応できるよう寄附者対応に従事する担当者への研修体制等が整備されており、トラブルが発生した際には、迅速に市に相談できる体制が整っているか。	5
	返礼品取扱事業者対応	・既存の返礼品提供事業者が困っている事案について、社内では保有するあらゆる手法を用いて改善、解決に向けた対応ができるか。 ・返礼品取扱事業者と密なコミュニケーションを取ることで良好な関係を構築し、継続的に返礼品を供給、刷新していくことが期待できるか。 ・返礼品取扱事業者に対して適時・適切な指示・助言等ができるか。 ・返礼品取扱事業者が容易にかつ安定的に返礼品の手配ができる仕組みが整備されているか。 ・返礼品取扱事業者との調整、返礼品管理、調達費用の支払等の経費精算等が適時・適切に対応できる体制となっているか。	10
	返礼品の採用及び提案	・総務省地場産品基準を含む各種法令を遵守した上で、寄附者に選ばれやすい返礼品を見つけ出すとともに、本市の返礼品として採用できるような調整及び提案が期待できるか。 ・本市の特性、市場の動向やマーケティングの視点を踏まえた、寄附拡大に効果的な返礼品の採用計画が示されているか。 ・現在の返礼品の訴求力を高める取組が提案されているか。 ・本市の魅力を効果的に発信し、市内産業の振興に資する返礼品の企画提案であるか。 ・返礼品取扱事業者の負担を最小限に、返礼品の魅力を紹介するための画像による魅力度の向上など充実させることができるか。	10
	SEO実装業務	・ふるさと納税の寄附受入額の増加に向けて、中長期的な視点も踏まえた提案となっているか。 ・寄附拡大につながるポータルサイトページの提案となっているか。 ・レビュー数を増加させる手法が具体的かつ実現性のある内容か。 ・その他、寄附額を伸ばすための提案（集客力、転換率、寄附単価の向上等）が、ふるさと納税市場におけるマーケティングの視点に基づく具体的かつ実現性のある内容となっているか。	5
経費	委託料の設定及び経費の効率性	・基本委託料の積算根拠が妥当であり、適切であるか。 ・寄附金額に対する割合の設定が業務内容に見合っているか。（過度な見積となっているか。） ・ポータルサイトごとの業務負担に応じた割合の提案が合理的か。 ・総務省の経費率の問題や配送料の削減等の長期的なコスト最適化の視点があるか。	10
その他	準備の確実性（スケジュール）	・運用開始（令和9年4月1日）に向け、返礼品提供や複数ポータルサイトへの対応が十分に検討された導入スケジュールになっているか。 ・必要な準備体制が構築された上で、寄附募集の停止期間が最小限となるよう工夫がされており、実現可能な提案となっているか。	5
	その他の提案	・提案書に独自の提案がされており、本市の業務効率化、経費削減、受入寄附金額の増加など、ふるさと納税における本市への支援についての提案が示されているか。 ・その提案が実現可能なものか。 ・リピーター確保の施策がとられているか。	5
合計			100
最低基準		合計点数の60%以上	60